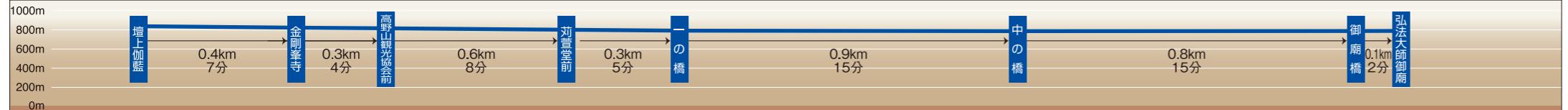


【高野参詣道町石道】壇上伽藍(高野町)～弘法大師御廟(高野町)

歩行距離3.4km
標準歩行時間 56分
標準所要時間 2時間02分

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



凡 例	
36 町石	バス停
トイレ	コンビニ
公衆電話	墓碑
自販機	案内所
休憩所	情報コーナー
土産販売所	スタンプ

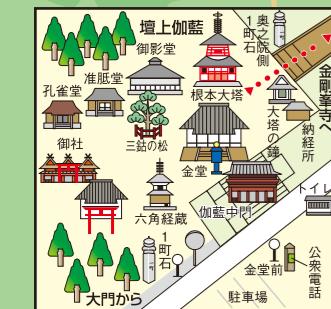


ひとくちメモ

高野山内は、町石道だけでなく、点在する見所を、時間をかけてじっくり歩きたいものです。前日から高野山に入り、宿坊で宿泊のうえ、朝から参拝し歩いた方が、より高野山の奥深さを味わっていただけたことでしょう。

山内では、現在50カ寺が宿坊寺院としてご利用いただけます。それぞれに特色があり、美しいお庭の鑑賞、修行僧が配膳してくれる精進料理、本堂での早朝勤行など、日常とは異なった時間をお過ごしいただけたことでしょう。

お問い合わせ：(一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616



高野山の二大聖地、壇上伽藍と奥之院を結ぶ霊場高野参詣のメインルート。
短い距離の中に見どころが満載、時間に余裕を持ってじっくりと歩きたい。

根本大塔を起点にした町石道は、ここから奥之院側に建てられた36町石に沿って歩む道となります。壇上伽藍から、高野山真言宗の總本山金剛峯寺を経て、大小さまざまの墓石の立ち並ぶ奥之院へ。奥之院へは17町石のある、一の橋から入ります。中の橋・御廟橋と巨杉老杉の中を歩めば、霊場高野山の雰囲気に入り込んで行きます。途中、戦国武将や江戸時代の大名などの墓石をみると、敵も味方もなく包み込み浄化していく聖地・高野山を改めて体感出来るコースです。

スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、南海高野線「なんば駅」を起点に高野山極楽橋行き特急・快速急行・急行を利用して終点「極楽橋駅」へ。

「極楽橋駅」からはケーブルカーで「高野山駅」まで。

「高野山駅前」から南海りんかんバス高野山内線で約15分。「金堂前」下車。又は、奥の院前方面行きで約12分「千手院橋」下車。

「千手院橋」から壇上伽藍まで徒歩約10分。



南海高野線 特急ごやや停車駅
なんば、新今宮、天下茶屋、堺東、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、極楽橋

南海高野線 快速急行・急行停車駅
なんば、新今宮、天下茶屋、堺東、北野田、金剛、河内長野、

三日市町、美加の台、林間田園都市からの各駅
急行は上記河内長野までの停車駅と河内長野からの各駅

お帰りの方は

大師御廟から、「奥の院前」バス停に戻り、「高野山駅」まで南海りんかんバスを利用。「高野山駅」からケーブルカーで「極楽橋駅」へ。「極楽橋駅」から南海高野線を利用して大阪方面へ戻ります。

奥の院前から大阪方面へ



南海りんかんバス 約21分
高野山駅 約5分
南海高野線・特急
極楽橋駅 約1時間20分
なんば駅 約1時間35分

標準の歩行記録 (参考行程:見学時間等を含む。)

前日は高野山内宿坊に宿泊しゆっく歩きました。)

壇上伽藍	8:30	8:37	9:00	9:04	9:12	9:30
(高野山真言宗の總本山に参拝)						
・一の橋	9:35	10:05	10:25	10:30	10:32	
(諸大名墓石を探しながら歩く) (納経所に立ち寄り奥の院前バス停へ)						

沿道の花ごよみ

金剛峯寺はじめ山内
金剛峯寺門前
金剛三昧院はじめ山内各所
山内各所

サクラ…見頃 4月中旬～下旬
シダレ桜…見頃 4月中下旬
シャクナゲ…見頃 5月上旬～中旬
紅葉…見頃 10月下旬～11月中旬